

おめでとう新成人

平成二十八年成人式を二月十日に、市内十三会場で開催しました。二十歳を迎えた三千五百七十四人が、晴れて大人の仲間入りをしました。



2785人が出席

二十歳の門出を祝う平成二十八年成人式を「成人の日」より一日早い、一月十日に市内十三会場で開催しました。

今年の成人式の対象者は、平成七年四月二日から平成八年四月一日までに生まれた方々で、男性が千八百四十七人、女性が千七百二十七人です。

当日は、二千七百八十五人が出席し、色鮮やかな振り袖や羽織はかま、真新しいスーツを着た新成人で、会場は華やかな雰囲気になりました。

多彩な記念行事を開催

本市の成人式は、自らたくましく生きようとする新成人の皆さんを祝福し、地域の特色を生かした思い出に残る親しみやすいものと

20年前のできごと

- 平成7 (1995) 年**
 - 4月 学校週5日制スタート (月2回)
 - 7月 首都圏と札幌でPHS (簡易式携帯電話) の営業が開始
 - 8月 磐越自動車道いわき～郡山間が開通
 - 9月 第50回国民体育大会 (夏季大会)
 - 10月 第50回国民体育大会 (秋季大会)
 - 12月 富山県五箇山、岐阜県白川郷の合掌造り集落が世界文化遺産に登録
- 平成8 (1996) 年**
 - 1月 NASAのスペースシャトル・エンデバーに若田光一さんが乗船



国民体育大会での選手宣誓

するため、市内十三地区ごとに開催しています。式典では、市長などが新成人の前途を祝して、激励の言葉と記念品を贈りました。

式典の後には、各地区ごとに実行委員会による記念行事が行われ、それぞれ二十歳にちなんだテーマで、クイズや抽選会、バルーンアートのプレゼントや、出身中学校ごとの二十歳の抱負発表など、多彩な催しが行われました。出席した新成人の皆さん



記念品を受け取る代表者

川前地区 (川前公民館)



恩師や旧友たちと喜びの再会



田中悠規さん

成人を迎え、地域のために何かしたいと考えています。地域行事の運営を、若い人たちが担っているので、自分も運営に参加するなどして、地域に貢献する形で、皆さんに恩返ししたいです。



模擬授業で名前を呼ばれ笑顔で返事



家族や恩師と一緒に記念撮影

小名浜地区 (パレスいわき)



久しぶりに顔を合わせ、笑顔の新成人たち



式典で市民憲章を唱和



石井麗加さん

成人を迎えられたことを、両親をはじめ、家族や周りの方々に感謝しています。不安な気持ちも少しありますが、社会人として地域や日本のために役立てるよう、頑張っていきたいです。



華やかな振り袖姿の新成人